

2024 京葉カントリー倶楽部インビテーションナル

ローカルルールと競技の条件

千葉県プロゴルフ会が主催する競技は最新の日本ゴルフ協会ゴルフ規則および本競技ローカル・ルールを適用する。この規則の適用にあたって一部に変更若しくは追加のある時は、委員会からその旨スタート前に告知する。また、ゴルフ規則のオフィシャルガイドのローカル・ルールひな型の項目が示されている場合、そのすべての項目を適用するものとする。競技のローカル・ルール及び競技の条件の違反の罰は、ゴルフ規則で別に定められている場合を除き、ストロークプレーでは2罰打とする。

1. アウトオブバウンズ（規則18.2）

アウトオブバウンズの境界線は白杭または、図面に塗られた白線で標示し定める。

2. 異常なコース状態（動かさない障害物を含む）（規則16）

a. 修理地

(1) 修理地の境界線は地面に塗られた白線で標示し定める。

b. 動かさない障害物

(1) 人口の表面を持つ道路・通路・排水溝

(2) 動かさない障害物から白線でつながれた区域はその一つの異常なコース状態の一部とする。

3. クラブと球

a. 適合ドライバーヘッドリスト：ローカル・ルールひな型 G-1 を適用する。

このローカル・ルールに違反したクラブでストロークを行ったことに対する罰：失格

b. 溝とパンチマークの仕様：ローカル・ルールひな型 G-2 を適用する。

このローカル・ルールに違反したクラブでストロークを行ったことに対する罰：失格

c. クラブの取り替え：ローカル・ルール G-9 を適用する。

このローカル・ルールに違反したクラブでストロークを行ったことに対する罰：規則 4.1b による罰を参照。

d. 46 インチの長さを超えるクラブの使用を禁止する（ローカル・ルールひな型 G-10）

このローカル・ルールに違反したクラブでストロークを行なったことに対する罰：失格。

e. 適合球リスト：ローカル・ルールひな型 G-3 を適用する。

このローカル・ルールの違反の罰：失格

4. プレーの中断；プレーの再開（規則5.7）

MLR J-1 を以下のように適用する。

a. 即時中断/危険な状況：1回の長いサイレン

b. 通常の中断：3回の連続するサイレン

c. プレー再開：2回の短いサイレン

(注) 危険な状況により即時中断している場合、すべての練習場（パッティンググリーンを含む）は委員会が許可をするまでクローズとする。

5. 練習（規則5）

- a. ストロークプレーのラウンド前やラウンド間の練習 MLR I-1.1 を適用し規則 5.2b は次のように修正される： プレーヤーは競技日に開催されるコースで練習してはならないが、委員会の指定する 場所や練習用に用意されているコース内のすべての練習区域を練習のために使用することができる。このローカルルールの違反は規則 5.2 を適用する。
- b. ストロークプレーのホールとホール間の練習 MLR I-2 を適用し規則 5.5b は次のように修正される： 2 つのホールのプレーの間でプレーヤーは次のことをしてはならない。
 - (1) 終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。
 - (2) 終了したばかりのパッティンググリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってパッティンググリーン面をテストする。

6. ストロークプレーのスコアリング（規則3）

MLR L-1 を適用し、規則 3.3b(2)による署名漏れによる罰は次のように修正される： プレーヤーが、そのプレーヤー、マーカーのいずれか（またはその両者）によってホールの スコアが証明されていないスコアカードを提出した場合、プレーヤーは一般の罰を受ける。 罰は、そのプレーヤーのラウンドの最後のホールに適用される。

下記の規則は千葉県プロ会主催の大会のみ適用される

7. 距離計測器

距離計測器の使用においては高低差も含め認めることとする。

競技の条件

8. タイの決定

第1位にタイが生じた場合は、委員会の指定したホールにおいて原則としてホールバ
イホールによるプレーオフを行い、優勝者を決定する。

9. 競技終了

全ラウンドを終了し、委員会が公式スコアの内容に間違いがないことを確認して署名及び 終了時間を記入、承認公表した時点で競技終了とする。

10. 競技の成立

委員会は、競技に定めてあるホール数を短縮することができる。

11. 委員会の裁定

委員会は競技の条件及びルールを修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。